

株式会社nation安全報告書

〈2019-2020年度版〉



● 木曽福島第1トリプルリフト

● 木曽福島第2クワッドリフト

● 木曽福島第3ペアリフト

● 木曽福島第4ペアリフト

株式会社nation

代表取締役 岩堀翔太

1、利用者の皆様へ

日頃より木曽福島スキー場をご利用頂き誠にありがとうございます。又、当社の運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、安全の確保を経営理念に掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、皆様に広くご理解いただくために公表するものです。皆さまからからの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

2、輸送の安全を確保するための基本方針

当社の経営理念は安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下役職員に周知徹底してまいります。

- ① 一致団結して輸送の安全に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を随行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の履行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱いを行います。
- ⑤ 事故、災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を行います。
- ⑥ 情報は遅れず迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めます。

3、安全目標

令和2年（2020-2021）の安全目標は無事故、設備不良によるトラブルゼロの達成です。目標の達成に向け社長以下役職員が一丸となり安全確保に努めます。

4、事故の発生状況とその再発防止策

① 索道運転事故（索道人身傷害事故）

本年の事故はありませんでした。引き続き安全確保に努めます。

② 災害（地震・暴風・豪雪）

強風により運転停止 第3ペアリフト1日2時間程度

濃霧により運転停止 第3ペアリフト1日3時間30分程度

③ インシデント（事故兆候）

令和元年度の国土交通省へのインシデント報告はありません。

④ 行政指導

令和元年度の行政指導はありません。

5, 輸送の安全を確保するための取り組み

① 人材教育

当社は、お客様の輸送の安全を確保する為、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについて、安全教育を実施しています。全従業員の安全意識の向上させるとともに、シミュレーション訓練を行っています。

② 緊急対応訓練

シーズン営業開始前に、警察、消防、行政機関立会いの下, 全従業員参加し救助訓練及び救命訓練、消火訓練を行っています。



③ 安全のための投資と支出

安全維持向上のため整備計画をたて随時整備及びメーカー検査、機械のオーバーホール、更新を行っています。

<主な整備内容>

第1トリプルリフト原動機器オーバーホール

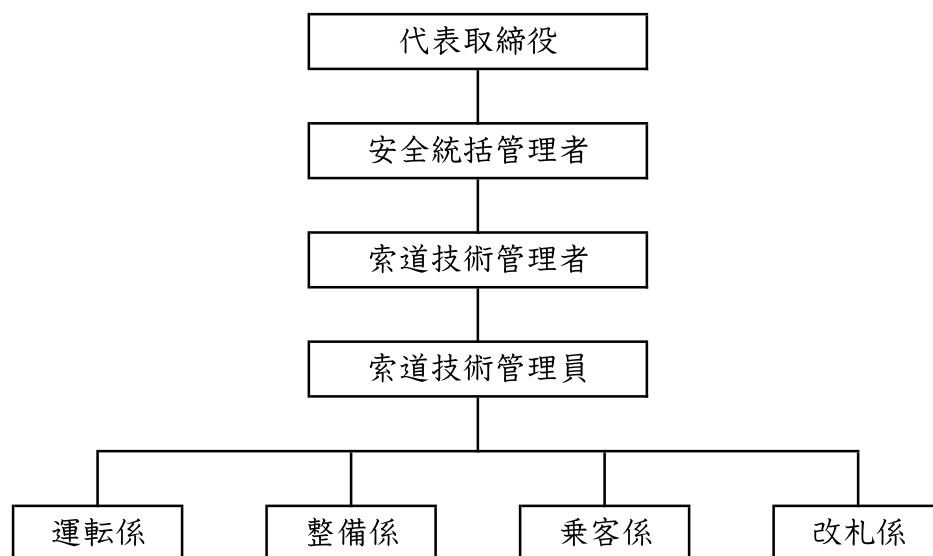
第2クワッドリフト油圧緊張ユニット・シリンダーオーバーホール

第2クワッドリフト握索機オーバーホール（50台）

5、当社の安全管理体制

当社の索道における安全管理体制は下記のとおりです。

代表取締役をトップとし各責任者の責務を明確にし、毎日営業開始前にミーティングを行い、安全意識の向上を図っています。



安全統括管理者：索道の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。

索道技術管理者：索道の運行管理、索道の保守の管理その他の技術上に関する業務を統括する

索道技術管理員：索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

6、利用者の皆様の連携とお願い

① お客様の声を形にしていきます。

より安全で信頼される索道をつくるため、皆さまからお寄せいただいた声を役立てています。

② リフト乗車時の注意事項

- 1) リフト乗車に不慣れなお客様は、係員にその旨を申し出て下さい。
- 2) リフト乗車中は、空き缶、ペットボトル、吸い殻等の物品は投げ捨てないで下さい。
- 3) 搬器からの飛び降り、搬器の揺すりは事故の原因となりますので、絶対にしないで下さい。
- 4) 衣類や携行品等が施設に巻き込まないように注意して下さい。
- 5) リフト乗車は係員の指示に従って下さい。

7、ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒397-0002 長野県木曽郡木曽町新開10034番地

株式会社nation

TEL 0264-27-6021 FAX 0264-27-6022 E-mail info@kisofukushima-ski.com